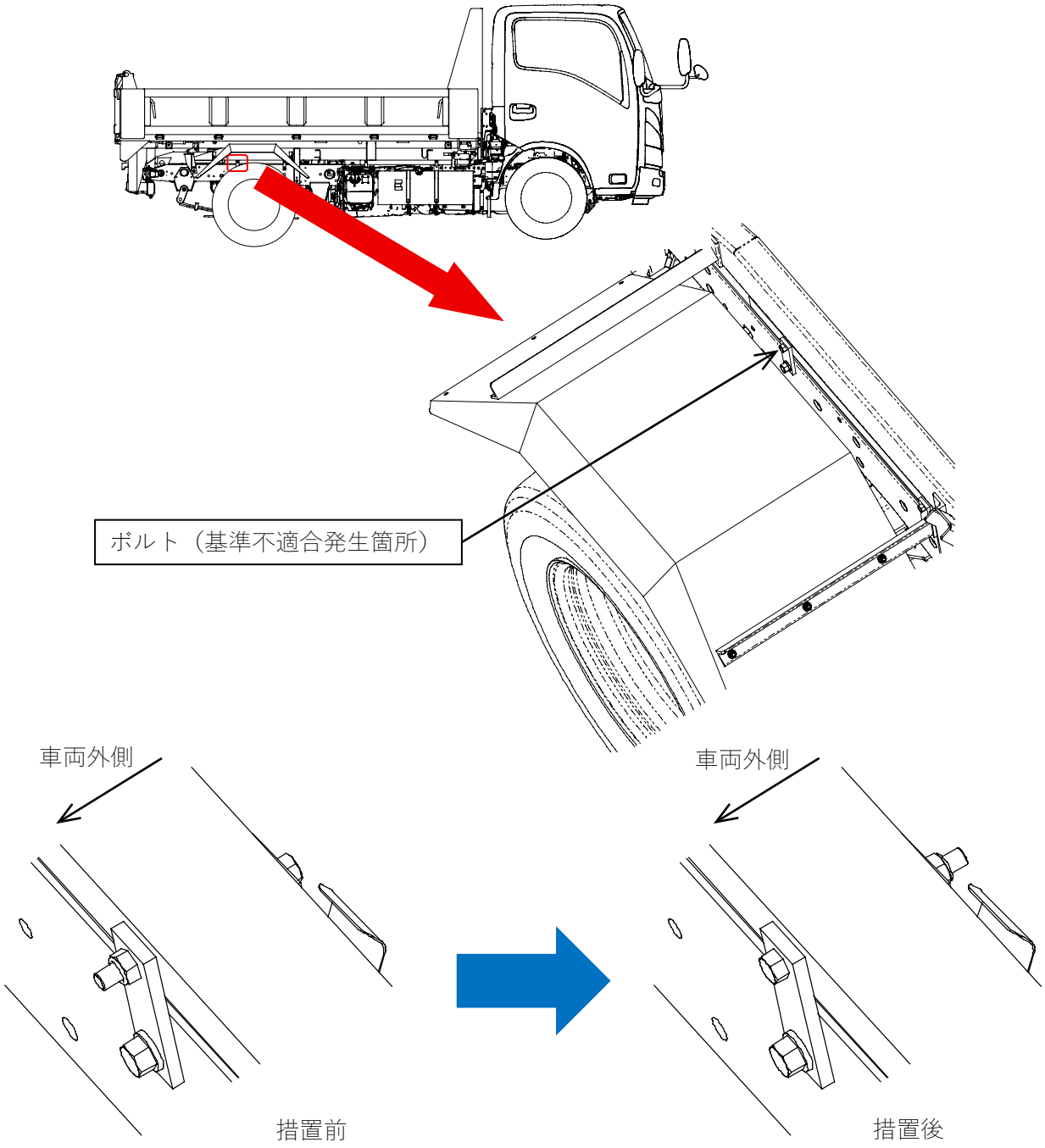
改善箇所説明図



荷台スペーサ固定ボルトにおいて、作業管理が不適切なため、正規方向と逆向きに取り付けられているものがある。そのため、走行中のタイヤの揺動により当該ボルト先端とタイヤが接触し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、タイヤがバーストするおそれがある。

改善措置の内容

全車両、荷台スペーサ固定ボルトを点検し、逆向きに取り付けられている場合は当該ボルトを正規方向に取り付ける。また、タイヤを点検し、損傷している場合はタイヤを新品に交換する

識別：ボルトの取り付け方向で識別する。